

ヒューマンエラー対策研修

「TEAMで安心を育てる」
～「仕組みと行動」を支える組織の安全文化～

主催 鹿児島県経営者協会

ミスが許されない航空業界では早くからヒューマンエラー対策に取り組み、さらなる安全への取り組みを行っています。今回は、ANAで長年整備業務に携わってこられた方をお招きし、安全文化の欠如による事故例を交えながら、安全管理システムの概念や仕組みづくり、そこから導き出される個人の行動など、チームとしてどう安全文化を醸成していくかについて話を伺います。業種業態が異なっても、ヒューマンエラーを防止するためのヒントを多数提供していただきます。ぜひご参加ください。（3名以上の参加も可能です。）

*なお、県や会場施設の方針に則り感染防止対策を講じた上で開催致しますが、ご来場の際はマスクを着用いただき、体調不良の際はご無理をなさらないようお願い致します。

記

- 1) 開催日 令和4年11月1日(火) 13時30分～15時30分
- 2) 場所 鹿児島中央ビルディング 8階 会議室
(鹿児島市山之口町1-10 TEL 099-225-3261)
- 3) 内容 別紙のとおり
- 4) 講師 ANAビジネスソリューション株式会社
営業本部 研修事業部 参与 田頭 洋一 氏
- 5) 定員 40名〔定員になり次第、締め切らせていただきます。〕
- 6) 参加費 会員 5,000円/人 会員外 20,000円/人
- 7) 申込 下記申込書に必要事項を記入の上、FAXでお申込み下さい。
後日、ご担当者様へ連絡事項とご請求書を郵送いたします。
- 8) 当日欠席の場合は後日資料をお送りし、参加費は返金いたしませんのでご了承願います。



(切り取らずそのままお送りください)

鹿児島県経営者協会（申し込みは、FAX 099-225-0402 宛てにお願いします。）

<ヒューマンエラー対策研修「TEAMで安心を育てる」>参加申込書

会社名	(TEL _____)
ご担当者所属： ご氏名：	(FAX またはメールアドレス _____)

<参加者>	所属部・役職名	ご氏名
1)	_____	_____
2)	_____	_____
3)	_____	_____

ご記入頂いたデータは、参加者名簿以外への使用はせず、適切な個人情報管理を致します。

<申し込み先> 鹿児島県経営者協会 担当：中尾 TEL 099-222-3489 FAX 099-225-0402

E-mail nakao-ta@po.minc.ne.jp

【TEAMで安心を育てる ～「仕組みと行動」を支える組織の安全文化～】

プログラム	時間	項目	内容（ポイント）
1. はじめに	20分	企業・組織を取り巻く環境 安全は経営の基盤 まさか！ TEAMとは	事故を事件にしないために 「安全」とは事故がないこと？ まわりのものすべてが危険要素 TEAMと群れの違い
2. 連鎖するエラーを食い止めるには？	20分	航空機事故の要因 ヒューマンエラー対策の基本的考え方 不安全事象の連鎖	事故の80%はヒューマンエラー ヒューマンエラーはゼロにはできない(人間特性) 連鎖は誰かが止められる
3. 組織事故	20分	組織事件事例 組織事故発生メカニズム スイスチーズモデル	事故の経緯・事故の背景(組織の安全文化意識の欠如) 組織の問題による欠陥が防御壁に埋め込まれる 組織の防御壁を何重にも…
4. 行動を支える4つの文化要素	40分	安全を管理する取り組み 4つの安全文化 ①報告文化 ②学習文化 ③公正文化 ④柔軟な文化	個人から組織へ、後追いから未然防止へ (安全管理システム) 安全文化を醸成させる要素(仕組みと行動) ①皆が進んで報告し、適切な対応をする ②自らの知識・技能を高め、過去の教訓を活かす ③エラーに対しては不利益な取り扱いをせず、 故意の違反は見逃さない ④変化する要求に合わせて柔軟に対応する
5. 確かな仕組みと行動	20分	確かな仕組み 責任ある行動 ちゃんとやるとは 組織管理者の役割	行動を支える仕組みづくり 個人個人の責任ある行動 仕組みと行動の共有 危険要素を増やさず、減らす努力を

講師紹介

ANAビジネスソリューション株式会社

営業本部 研修事業部 参与 田頭 洋一 氏 (ヒューマンエラー対策)

(主な略歴)

2010年 ANA エンジンサービス (株) 整備部長

2011年 ANA エンジンテクニクス (株) 整備部長

2012年 整備本部 部品事業室 原動機整備部長

2016年 (株) ソラシドエア 執行役員整備本部長

2018年 ANA エンジンテクニクス (株) 代表取締役社長

2021年 ANA ビジネスソリューション株式会社 専属講師 現在に至る

【保有資格】 航空工場整備士 (タービン発動機)

【受章歴】 2017年国土交通大臣表彰 (航空機整備士)、2019年黄綬褒章 (航空機整備業務精励)